

報道関係者 各位

## 新型インフルエンザ感染者の死亡について(186例目)

平成22年2月2日、長崎県より、「新型インフルエンザ感染疑い患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成22年2月2日

報道機関 各位

新型コロナウイルス感染疑い患者の死亡について（3例目）

県内在住の新型コロナウイルス感染疑い患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた方のご冥福をお祈りします。

報道に際しては、亡くなられた方及びご遺族のプライバシーに十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

1. 患者の概要

県内在住の70歳代男性

基礎疾患：気管支炎、肺気腫、気管支喘息

ワクチン接種歴：季節性、新型コロナウイルスワクチンの接種なし

2. 死因

○急性肺炎

（主治医見解）インフルエンザが影響を及ぼした可能性があるが、直接の死因ではない。

3. 患者の経過

12月31日（木）	インフルエンザ様症状発症
1月 2日（土）	医療機関を受診し、簡易迅速キットにてA型陽性 タミフル処方
1月 3日（日）	呼吸器症状等悪化のため、再度医療機関を受診、入院
1月 6日（水）	症状が悪化したため、集中治療室にて治療
1月28日（木）	県環境保健研究センターにおいてPCR検査を実施 →新型コロナウイルス（A/H1N1）陰性
1月30日（土）	17時頃、死亡確認

4. その他

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、一人ひとりが引き続きしっかりと感染予防に取り組むことが重要です。手洗い、うがい、咳エチケットをいっそう励行していただくようお願いいたします。

また、基礎疾患を有する方は、日ごろから発熱など体調の変化に気を配り、インフルエンザ症状が出た場合は早めに医療機関を受診してください。